



平成 27 年 7 月 28 日

各 位

会 社 名 ソフトマックス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 永里義夫  
(コード番号：3671 東証マザーズ)  
問合せ先 常務取締役管理本部担当 濱平耕一  
( TEL. 099-226-1222 )

### 「クラウド型病院基幹情報システム構築一式」の業務受託に関するお知らせ

当社は、このたび、独立行政法人地域医療機能推進機構（以下「JCHO」という）とクラウド型病院基幹情報システム構築一式に係る業務受託（以下「本件」という）の契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 本件の内容、背景および今後の見通し

本件は、JCHOクラウドプロジェクトの一環（フェーズ1）であり、全国JCHOグループの57病院中10病院を対象にして、クラウド型の電子カルテシステム、オーダーリングシステム、医事会計システムの構築及び運用保守を行うものです。当プロジェクトでは、東西二つのデータセンターにサーバを設置し、JCHOの病院がそれぞれ近いデータセンターから基幹システムのサービスを受ける計画です。サーバがデータセンターに集約され、また仮想化技術をふんだんに活用しているため、大幅なIT投資の削減が期待できるシステムとなっています。

当社では、このような医療分野でのプライベート・クラウドシステムを、今後の成長分野として位置付けており、既に京都の民間グループ病院において、当社のWeb型電子カルテシステムを活用したプライベート・クラウドシステムが実運用を開始しています。今回このような実績が評価され、受注させていただくことになりました。

全国には公的な病院並びに民間の病院を含め、グループ病院が数多くあります。JCHOクラウドプロジェクトが契機となり、他グループ病院においても、今後医療IT投資の削減を目的に、同様な取り組みが進んでいくものと考えられます。

#### 2. 相手先JCHOの概要および日程

(1) JCHOの概要： 地域医療、地域包括ケアの要として、地域において必要とされる医療等の提供を使命として設立された独立行政法人であり、旧社会保険病院、旧厚生年金病院及び旧船員保険病院から構成されています。

(2) 本件契約締結日： 平成27年7月1日

(3) 内容別契約期間： (システム構築) 上記の契約締結日 から平成29年3月31日まで  
(システム運用保守) 平成28年4月1日から平成34年3月31日まで

(4) 本件開示に係る取締役会決議日： 平成27年7月28日

#### 3. 今後の見通しについて

本件により、当社の前事業年度売上高3,540百万円の10%に相当する額以上の売上高が、翌事業年度以降に計上される見通しです。なお、当事業年度の業績に与える影響につきましては、軽微であります。 <ご参考>添付のJCHOのプレスリリースをご参照ください。

以上

JCHO クラウド・プロジェクト ベンダー決定

独立行政法人 地域医療機能推進機構 (JCHO)

かねてご案内のとおり JCHO は傘下 57 病院と関連施設においてクラウド技術の導入による情報システムの共有化計画を進めています。その第一フェーズとして本年 1 月から 10 病院を対象とするクラウド・プロジェクトをスタートし、この度公開入札を実施しました。そして厳正な選考の結果、下記 2 社が落札し、このほど正式契約に至りました。

- ・基盤/インフラ調達： 東芝 IT サービス株式会社
- ・アプリケーション： ソフトマックス株式会社

今回のプロジェクトの特徴は、【基盤・インフラ】と【アプリケーション】を同じタイミングで別々に調達する点にあります。ここで【基盤・インフラ】はデータセンターとその関連施設およびその中に設置される共有サーバ、更に病院とデータセンター間の通信機器など、【アプリケーション】は医事会計、電子カルテ・オーダーリングシステムのソフトウェア一式と病院内に設置される PC 端末、プリンターなどを含みます。

公開入札に先立ち、本年 1 月より技術提供招請を実施し多数のベンダーからクラウド技術に関する広範な技術情報の入手に努めてきました。それらの情報をもとに 3 月「JCHO 最適化計画」を策定、直ちにクラウド第一フェーズの入札仕様をまとめて意見招請が実施されました。これら一連のパブリックヒアリングには現在の病院情報システムにかかわる多数のベンダーに参加を頂き、総計約 50 社から有意義なクラウド関連情報が提供されました。

引き続き 5 月 1 日から入札公告、入札、更に提案説明会を実施し、参加企業の提案内容などを選考審査会が直接確認して技術点を決定。その後 6 月 25 日に開札し応札価格をもとに価格点を決定するという選考を経て落札ベンダーの決定に至りました。なお入札には【基盤・インフラ】部門に 9 社、【アプリケーション】部門に 4 社の参加がありました。

クラウド・プロジェクトは今回の第 1 期を手始めに、第 2 期では約 10 病院をグループ化し対象とするアプリケーション（電子カルテ等）の一括調達を 4 回程度繰り返す予定です。一方、基盤・インフラ（データセンター等）の調達は今回落札したベンダーが今後継続してサービスを提供することになります。第一フェーズでは 2016 年 1 月に 2 病院、同 2 月 4 病院、引き続き 2017 年 2 月までに残りの 4 病院でクラウド新システムが稼働を開始する予定です。

問合せ先 (☎03・3445・1271) IT 担当理事 中村重郎 (nakamura-shigero@jcho.go.jp)  
広報担当理事 前野一雄 (maeno-kazuo@jcho.go.jp)